

区のおしらせ

中央

2/21

今号の主な内容

情報コーナー(施設
/保健・医療・福祉
2~3頁 /講座/スポーツ/
催し物/国保・年金
/その他)

中央区ホームページ <http://www.city.chuo.lg.jp> (「区のおしらせ 中央」もご覧いただけます)

中央区平和展 ～永遠の平和を願って～

世界を不幸のどん底に陥れた全世界的規模の戦争から、68年以上が過ぎました。あの戦争によって日本国民も苦しく困難な生活を余儀なくされ、ここ中央区でも米軍の空襲により、一般市民が多数犠牲になりました。しかし、年月の経過とともに戦争を体験していない世代が大半となり、悲惨な体験は次第に風化し、語り継いでいくことが難しくなっています。二度と戦争の惨禍を繰り返さず、いつまでも平和であるためには、一人ひとりが平和の尊さを見つめ直し、次世代を担う人々に伝えていくことが大切です。

全・安心な世界が実現することを願って、中央区平和展を開催します。この平和展では、本区における空襲被害など、当時の写真や戦災資料を公開展示するとともに、戦争体験者の証言や平和アニメなどのビデオを上映します。



▲瓦礫と化した日本橋地区を走る市電(提供:後藤種吉)

中央区高齢者施策推進委員会の委員を公募します

区では、介護保険制度の見直しを踏まえ、介護保険サービスの質の向上や量の確保と、今後の高齢者施策の取り組みの方向性を明らかにするため、学識経験者、医療・福祉関係者などで構成する「中央区高齢者施策推進委員会」を設置します。

この委員会に参加していただける区民の代表の方を募集します。

応募区分・募集人数

高齢者施策の推進に協力できる次に該当する区内在住者

- ・65歳以上の方 1名
- ・40歳～64歳で医療保険に加入している方 1名
- ・介護保険サービスを利用している方またはその家族の方 1名

任期・開催回数など

任期は7月から翌年2月まで(予定)、会議は平日の午後6時30分から2時間程度で、年4回程度開催の予定です。

申込方法

3月20日(必着)までに、「今後の高齢者施策について」の意見などを1200字程度に

まとめ、①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤職歴および福祉活動歴(ボランティア活動など)⑥応募の区分別を明記し、郵送または持参して申込む。

◎申込多数の場合は、作文、活動歴、地域などを考慮して選考します。

※申込(問合せ)先

中央区築地1-1-1
高齢者福祉課高齢者福祉係
☎(3546)5353

日時

2月26日(水) 19時～21時
3月12日(水) 開庁時間内

会場・内容

区役所1階ロビー
・写真パネル展示
・写真パネル展示
・ビデオ上映
・空襲被害、戦時下の日常生活、学童疎開の様子が写っている写真
・物品展示
・焼夷弾、防毒マスク、伝單など空襲に関する資料、陶製キセル、ゲートルなど戦時下の物語る資料ほか
・ビデオ上映

「中央区戦災体験者の証言 総集編」、平和アニメほか
日本橋区民センター1階エントランスホール、月島区民センター1階ロビー

センター1階「ミニミニ」サロン

写真パネル展示
ビデオ上映

◎区では、平和関係資料の収集および保存を行っています。戦時下の物語る写真や物品の資料がありましたら提供のご協力をお願いいたします。

◎区ホームページの「平和祈念バーチャルミュージアム」では、平和展で紹介しきれない資料や写真などを公開しています。ぜひ、ご覧ください。

※問合せ先

地域振興課地域事業係
☎(3546)5339

2014中央区わたしの便利帳を配布します

事業所の皆さんへ

区民の皆さんの日常生活に開わりの深い、区や都などの窓口をご案内した「2014中央区わたしの便利帳」を発行しました。3月17日(月)までに区内全世帯に順次お届けします。ぜひ生活ガイドとしてご利用ください。

◎3月17日(月)までに届かない世帯がありましたらご連絡ください。

※問合せ先

広報課広報係
☎(3546)5217

手話通訳者が窓口でお手伝いします

聴覚障害のある方・音声または言語機能障害のある方が、区役所に来たときに手話を用いて円滑なコミュニケーションを図れるよう、手話通訳者が各種相談や手続きのお手伝いをしています。

午後1時～3時
区役所1階受付(まごころステーション)にお申し出ください。

※問合せ先

障害者福祉課障害者福祉係
☎(3546)5697
FAX(3544)0505

こんには
区長です
やだよしひで
中央区長 冬田美英



「オリンピック・パラリンピックで子どもたちに夢を」と題した平成26年度予算案がまとまりました。一般会計総額は826億2716万円(前年度比2.7%増)です。6年後の五輪やその後のまちづくりを見据えた施策を充実させているのが特徴で、特に子育て・教育に力点を置いています。保育園の待機児童解消のため新たに2園開設し、学校増設では月島第二小、豊海小、久松小に着手するとともに日本橋小、有馬小、月島第三小も準備作業を進めます。商業振興としては秋の「観光商業まつり」に加え、4月に浜離宮恩賜庭園で「お江戸文化村」を開催します。医療・健康面では歯科健康診査の対象を20歳と25歳に広げるのをはじめ「はつらつ健康教室」「ゆうゆう講座」など強化します。障害のある方への施策では種別や年齢を問わず総合的に相談対応する「基幹相談支援センター」を新設します。環状2号線を通すBRT(バス高速輸送システム)は28年度運行開始を目指すほか、晴海地区など臨海部の地下鉄新線の導入に向けた調査を始めます。

情報コーナー(3頁からのつづき)

スポーツ

春季区民体育大会水泳大会

日 4月27日(日) 午前9時30分～
場 総合スポーツセンター温水プール
区内在住・在勤・在学者で定期的
に水泳の練習をしている小学生以上の方

費無料
日 3月31日(必着)までに所定の申込
用紙に記入の上、郵送で申込む。
◎競技内容・申込方法など、詳細を
記載した実施要項および申込用紙
は区役所6階中央区体育協会事務
局窓口で配布します。
問 〒104-0032
中央区八丁堀2-15-11清水方
中央区水泳連盟事務局
☎090(3096)0479

少年少女スポーツ教室(通年)

Table with 5 columns: 種目, 剣道, ミニバスケットボール, バレーボール, バドミントン. Includes dates, venues, and contact info.

◎日時および会場は、変更となる場合があります。

催し物

区民文化祭作品展「合同展」開催のご案内

築地・日本橋・月島の社会教育会館3館合同の作品展を開催します。区民の皆さんによる絵画や書道などの幅広い分野の作品を多数展示します。秋の作品展をお見逃しの方には、またとない機会となりますので皆さんでお誘い合わせの上、ぜひご来場

ください。
日 3月14日(金)～16日(日)
午前10時～午後4時
場 アートはるみギャラリー
費無料
問 築地社会教育会館
☎(3542)4801
日本橋社会教育会館
☎(3669)2102
月島社会教育会館
☎(3531)6367
アートはるみ
☎(3531)9190

国保・年金

国民年金の加入手続きを

国民年金は、老後や、万一のときに備え、生活の安定を図るための制度です。

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金に加入しなければなりません。加入者は、別表1のとおり3種類に分けられます。加入手続きの方法が異なりますのでご確認ください。
問 保険年金課保険年金係
☎(3546)5371

別表1: Table with 2 columns: 区分, 加入手続方法. Lists procedures for different insurance categories.

その他

あなたの建物は安全ですか? 建築物防災週間 3月1日(土)～7日(金)

安心して住めるまちにするには、建物を地震や火災に対して強くする

必要があります。そのためには、日頃から建物の維持管理を適切に行うことが大切です。雑居ビルの火災や外壁・看板の落下の事例では、日頃の維持管理が適切に行われていなかったことが事故の一因とみられるものがありました。防災意識の向上を図るため、全国的に「建築物防災週間」が年2回(9

月、3月)設けられています。建物所有者・管理者の皆さんは、これを機に維持管理の見直しや建物の点検をお願いします。

また、区ではいくつかの建物を対象に防災査察を行いますので、ご協力をお願いします。

問 建築課調査係
☎(3546)5455

高齢者の再就職支援セミナー「生涯現役の働き方を考える!」～生き生きと働き続けるために～

平成26年度から年金支給年齢の引き上げや雇用期間延長など、シニアを取り巻く環境が大きく変化することが予想されます。

再就職を目指している高齢者を対象に、高齢者の雇用の現状と対策を学び、就職の実現を支援するセミナーを開催します。

日 3月12日(水)
午後1時30分～4時
場 京華スクエア2階会議室
対 おおむね55歳以上の方
内・働く環境(現状)を知る
・ライフプランの中での仕事の位置づけを確認する

働きたい自分と仕事のマッチングを知る
成功につなげる就職活動のノウハウを知る
[講師] キャリア・デベロップメント・アドバイザー 丹 俊幸
定 25名(先着順)
費 無料
申 2月21日(金)から電話で申込む(受付は月～金曜日)。
問 シルバーワーク中央
☎(3551)9200

日本橋地域 お魚屋さん特売日 3月3日(月)
Image of a fish.
問 区民生活課消費生活係
☎(3546)5332

平成26年度特別区職員採用試験・選考日程

[採用試験・選考日程]
別表2のとおり
◎募集する試験区分などの詳細は、それぞれの採用試験・選考告示日別表2

Table with 5 columns: 項目, I類採用試験, III類採用試験, 経験者採用試験・選考, 身体障害者を対象とする採用選考. Lists exam dates and results.

に発表する採用試験・選考案内を参照してください。
問 特別区人事委員会事務局任用課採用係
☎(5210)9787
HP http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm

都市計画案の縦覧等について

都市計画案に関して、次のとおり手続などを行います。
[縦覧期間および意見書の提出期間]
2月28日(金)～3月14日(金)(閉庁日を除く)
午前9時～午後5時

[縦覧場所、意見書の提出先など]
別表3のとおり
都市計画案の説明会
勝どき東地区関連の都市計画案については説明会を行います。
日 3月6日(木) 午後7時～
◎議事が終了次第、閉会します。
場 月島第二小学校体育館

別表3: Table with 4 columns: 都市計画の名称, 縦覧場所, 意見書の提出先, 問合せ先. Lists public hearing details for various urban planning cases.

凡例 日日時 会場 対象 内容 定員 費用 申込方法 問合せ(申込)先 HP ホームページアドレス Eメールアドレス

情報コーナー

遊ぶ 知る

学ぶ

記入例(はがき・ファクス)

1人1枚限り

往復はがきの場合は返信用の宛名に〒・住所・氏名を記入

①講座名など
②氏名・ふりがな
③〒・住所*
④電話番号
⑤年齢
⑥その他必要事項

※在勤の方は会社名・所在地・電話番号、在学の方は学校名・所在地・電話番号も記入

◎間に〒・住所が記載されていない場合の宛先は〒104-8404 築地1-1-1 申込先へ

◎「電子申請も可」と記載されているものは区のホームページの電子申請から申込みも可能

施設

4月分運動場等抽選申込み

区立運動場等の体育施設は公共施設予約システムで施設の抽選・予約の申込みを受け付けています。

対「体育施設団体利用登録」をしている団体

[申込期間] 3月1日(土)～8日(土) 午後9時30分

[4月の区民優先日]

月島運動場 29日(祝)
晴海運動場 29日(祝)
浜町運動場 6日(日)
豊海テニス場 6日(日)・20日(日)

公共施設予約システムを利用して申込み。

公共施設予約システム

[利用できる機器]

- ・インターネットが利用できるパソコン・携帯電話など
- ・区役所、日本橋・月島区民センターに設置してある利用者端末

問 スポーツ課体育施設係 ☎(3546)5529

HP 公共施設予約システム

- ・パソコン用アドレス <http://www.11489.jp/chuo/annai/>
- ・携帯電話用アドレス <http://www.11489.jp/chuo/mobile/>

6月分ヴィラ本栖・伊豆高原荘申込みのご案内

施設名	ヴィラ本栖	伊豆高原荘
利用月	6月分	
在住者優先	専用はがき(区内在住者優先利用申込書) 3月14日(金) 各施設必着 保養施設予約システム 3月1日(土)～14日(金) 午後11時 抽選日 3月16日(日)	
空室申込(どなたでも申込みます)	保養施設予約システムや現地への電話による申込みは、3月20日(木)から受け付けます。	
ヴィラ本栖直通バス 伊豆高原荘送迎バス	※申込(問合せ)先 ヴィラ本栖フロント ☎0120-162312 (東京23区内からのフリーダイヤル) ☎0555(87)2711	※申込(問合せ)先 伊豆高原荘フロント ☎0120-151307 (東京23区内からのフリーダイヤル) ☎0557(53)1163

◎保養施設予約システムは、区のホームページや、区役所、日本橋・月島区民センターに設置してある利用者端末をご利用ください。

◎伊豆高原荘をご利用の際に禁煙室を希望される方、高齢者や身体に障害のある方で2階の部屋を希望される方は、施設に直接ご連絡ください。

◎区内4カ所からヴィラ本栖まで乗り換えなしで行ける便利な直通バスを運行しています。4月1日(火)から東京駅八重洲口の乗降場所が、現在の八重洲富士屋ホテル前から、隣のビルである商工中金前に変更になります。

◎伊豆高原荘では、伊豆高原駅から施設までどなたでもご利用できる送迎バスを運行しています。

◎施設のご利用について詳しくは、区役所・区民センター・区民館などに置いてありますパンフレットをご覧ください。各施設にお問合せください。

問 地域振興課区民施設係 ☎(3546)5623

保健・医療・福祉

高齢者食事サービスのご案内

食事作りや買い物にお困りの高齢の方に、安否の確認を兼ねて、ご自宅までお弁当をお届けしています。

今年度からはカロリーや塩分・たんぱく質の制限が必要な方を対象とした特別食も開始しています。

対 区内在住の70歳以上の方(要支援・要介護認定を受けた方は65歳以上)で、次のいずれかに該当する方

- ・ひとり暮らしの方
- ・申請者を除く家族全員が70歳以上の世帯の方
- ・同居の家族が就労などのため昼食・夕食の時間帯に不在で食事の支度ができない方

[配達日など]

月曜日から日曜日までの間で必要な曜日の昼食・夕食(最大週14食)

費・一般食 400円

- ・エネルギー調整食 600円
- ・たんぱく質調整食 650円

申 電話で申込み。後日職員がご自宅に伺い、詳しい説明と申請の手続

きを行います(申請後、サービス開始まで2週間程度かかります)。

問 中央区社会福祉協議会 在宅福祉サービス部 ☎(3206)0603

講座

協働ステーション中央登録団体見本市 地域×NPO×企業 知って つながる協働のキッカケ!!

区内では、地域生活の向上を目指してさまざまな団体が活動しています。

その活動を紹介するため「協働ステーション中央」に登録しているNPO法人やボランティア団体が一堂に会します。

NPO法人銀座ミツバチプロジェクト副理事長田中淳夫さんより先進的な活動をお話いただくなど、さまざまな団体の興味深い活動を皆さんにご紹介します。

どなたでも自由にご覧いただけますので、お問い合わせの上ぜひお越しください。

問 3月8日(土)

午後1時～6時

場 協働ステーション中央

費 無料

◎直接会場へお越しください。

◎詳しくはホームページをご覧ください。

問 協働ステーション中央 ☎(3666)4761

HP 社会貢献活動情報サイト <http://chuo.genki365.net>

文化のリレー

～親子蕎麦打ち一日体験教室～

社会教育関係団体にご協力いただき文化の伝承と世代間の交流を目的とする「文化のリレー」を開催します。今回は蕎麦打ち体験教室のご案内です。

日・1回目 3月22日(土)
・2回目 3月29日(土)
午後1時30分～4時

場 築地社会教育会館4階料理教室

対 区内小・中学生とその家族

定 各回20名(申込多数の場合は抽選)

内 蕎麦打ち実習と試食

費 各回とも1人1,000円

[協力団体] 電通蕎麦打ち研究会

申 3月15日(土)までに電話またはファクスに①～⑤(7頁記入例参照)、⑥保護者氏名(同席の有無)を記入して申込み(家族は一緒に記入)。

問 築地社会教育会館 ☎(3542)4801 FAX(3542)3696

経営セミナー

商工業経営者や幹部社員の方を対象に、経営に役立つ専門知識の修得を目的とした経営セミナーを開催します。

日 3月25日(火) 午後2時～4時

場 区役所8階大会議室

対 区内中小企業経営者および従業員

[テーマ] 変化をとらえ、経営に活かす! 非正規社員「採用・戦力化」の極意

[講師] 株式会社働きかた研究所代表取締役 平田未緒

定 100名(先着順)

費 無料

申 区役所7階商工観光課で配布する用紙に記入してファクスで申込み。

◎申込書は区のホームページからダウンロードすることもできます。

問 商工観光課中小企業振興係 ☎(3546)5487 FAX(3546)2097

介護者教室 「基本的な介護技術」～排泄編～

排泄は健康のバロメーターであり、生きる基本の一つです。同時にとてもプライベートでデリケートなことでもあります。介護される側の意思を尊重しながら、介護する側にとってもより快適にケアができるよう、排泄ケアの基本的な考え方・技術をご紹介します。

日 3月8日(土) 午後2時～3時

場 マイホームはるみ4階多目的室

対 区内在住・在勤・在学者、その他介護に興味・関心のある方

[講師] マイホームはるみ巡回型ホームヘルプサービス職員(介護福祉士)

定 20名(先着順)

費 無料

申 2月21日(金)から3月5日(水)までに電話で申込み(受付時間は午前9時から午後5時まで)。

問 マイホームはるみ ☎(3531)7635

落語・漫才で学ぶ防犯対策

日 3月9日(日) 午前10時～正午

場 浜町区民館4階2・3号室

対 小学生以上の区内在住・在勤・在学者

内 振り込め詐欺や悪徳商法を題材にし、その手口や対処方法を落語・漫才で分かりやすくお伝えします。

定 50名(先着順)

費 無料

申 2月23日(日)から電話で申込み(受付時間は午前9時から午後9時まで)。

問 浜町区民館 ☎(3668)2354



離乳食講習会

日 時	3月11日(火)	3月18日(火)
	午後1時30分～3時	午前10時30分～正午 午後1時30分～3時
会 場	日本橋保健センター5階調理講習室	月島保健センター栄養室
対 象	7～8カ月ごろの乳児の保護者	5～6カ月ごろの乳児の保護者
内 容	2回食の進め方	
	・離乳食の作り方の紹介	・試食(保護者のみ)
定 員	各20名(申込多数の場合、抽選)	
費 用	無 料	
申込方法	2月21日(金)から25日(火)までに電話で申込み(受付は平日のみ)。	
申 込 (問合せ)先	日本橋保健センター健康係 ☎(3661)5071	月島保健センター健康係 ☎(5560)0765

◎定員に満たない場合は、申込受付期間後も前日まで受け付けます。

(3) テレビ広報番組「こんにちは 中央区です」(15分番組)は、東京ベイネットワークのケーブルテレビ9チャンネル(デジアナ変換)または111チャンネル(デジタル)(毎日AM10:00・PM0:00・PM8:00)、東京ケーブルネットワークのケーブルテレビ5チャンネル(デジアナ変換)または111チャンネル(デジタル)(毎日AM9:30・PM0:00・PM7:30)で放送しています。

トピックス



「新富座こども歌舞伎」節分祭奉納公演

2月2日、鐵砲洲稲荷神社で「新富座こども歌舞伎」の公演が行われました。口上の後、舞踊芝居が上演され、総勢20人の子どもたちが歌舞伎独特の表現や演技を見せると、大勢の観客から「待ってました!」「日本一!」と掛け声が掛かり、拍手が沸いていました。



▲バルテュス『猫たちの王』
1935年 78x49.5cm
バルテュス財団(ヴヴェ、イェニッシュ美術館寄託)
©Fondation Balthus, dépôt Musée Jenisch Vevey

4月19日から東京都美術館で開催される「バルテュス展」に関連する講演会を開催します。
日時 4月16日(水) 午後6時50分開演(午後6時20分開場)
会場 日本橋公会堂ホール(日本橋劇場)
対象 区内在住・在勤者
内容 ピカソをして「20世紀最後の巨匠」と言わしめた画家バルテュス(本名バルタザール・クロソフスキー・ド・ローラ、

「バルテュス展」関連文化講演会

講師 広島大学大学院准教授 河本真理
定員 424名(申込多数の場合は抽選)
費用 無料
申込方法 3月25日(必着)までに往復はがきに①「バルテュス展」関連文化講演会希望、②氏名・ふりがな③住所④電話番号⑤年齢⑥在勤者は会社名・所在地・電話番号を記入して申込む。

日曜納付相談

住民税・保険料(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療制度)の納付と相談の窓口を開設します。
住民税納付相談
区からお送りした通知書や納付書、収入や生活状況を確認できる書類をご持参ください。当日納付もできます。なお、当日の相談は納税のみです。課税の相談や課税証明書書の発行は行いませんのでご注意ください。
日時 3月2日(日) 午前10時～午後4時
会場 区役所2階税務課
※問合せ先 税務課整理係

保険料(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療制度)納付相談
事情があり納付が困難な場合などの相談を受け付けます。当日納付もできます。また、訪問による徴収も可能です。なお、未納がある場合に区から電話で、納付のお願いをします。
日時 3月9日(日) 午前10時～午後4時
会場 区役所4階保険年金課
※問合せ先 保険年金課収納係 ☎(3546)5365



中央区主任文化財調査指導員 増山一成
定員 20名(申込み多数の場合は抽選)
費用 無料
申込方法 3月3日(必着)までに①「春の文化財めぐり参加希望」と明記し、②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥在勤者は勤務先名・所在地・電話番号を記入して、往復はがき(1人1枚限り)または区のホームページの電子申請から申込む。
◎昼食は各自ご用意ください。
※問合せ(申込先)
〒104-0044 中央区明石町12-1 郷土天文館「タイムドーム 明石」☎(3546)5537
お詫びと訂正 「区のおしらせ 中央」2月11日号の内容に誤りがありました。6頁「社会教育会館 講座のご案内」 「初心者でも簡単!ウクレレ教室」費用 6,000円 正 5,000円 「和の香り講座〜日本発祥の香道の基礎を学ぶ〜」費用 正 6,000円 「楽しく上達!女子DIY、ジグソーを使って、角を丸く加工しよう」(日時(開講日) 誤 3月14日(金) 正 3月7日(金) 同申込期限 誤 3月7日(金) 正 2月28日(金) お詫びして訂正します。



木板金地着色蘆鷺図額

歴史的・芸術的な価値の高い有形の文化財は、建造物以外のものを総称して「美術工芸品」と呼ばれています。なかでも、絵画や工芸品などの名称は、普段なじみのない用語で表現されているため、タイトルからは想像しにくいかもしれません。一見すると複雑な漢字が並んでいる名称ですが、実は一定のルールに基づいてモノの特徴を表す情報が示されています。今回の文化財では、①用いた素材②彩色などの技法③テーマと形態といった一般的な用語順に名付けられています。つまり、木製の板を支持体として(「木板」)、地に金箔を押しつけて着色した(「金地着色」)、蘆と鷺を描いた額入り図(「蘆鷺図額」という名称です。

ちょっと知っ得! 区内の文化財
木板金地着色蘆鷺図額
区民有形文化財 絵画 佃一丁目1番14号 住吉神社

佃一丁目の住吉神社幣殿内にある当図額は、「板絵着色蘆鷺図額」(昨年6月に紹介)と向かい合うように掲げられています。縦83センチメートル・横118・5センチメートルの画面は、5枚の桐材を板矧ぎ(数枚の板の側面をつなぎ合わせた幅広の一枚板)にしたもので、作品は黒漆塗りの額縁に収められています。金箔を押しつけた桐板画面には、蘆が生えた水辺に集う7羽の鷺が生きて描かれています。高く伸びた先に淡い褐色の小穂をつけた数本の蘆、群青色の流水線で表現された餌をついばむ水中の鷺の動きなど、婉やかで凛とした雰囲気漂ってきます。また、画面右から斜めに描かれた緑青色の土手や左上方から首をS字に曲げながら大きく羽を広げて飛来する鷺の表現など、洒脱かつ大胆なタッチです。作者は、画面右下に押された朱文方印「是真」の落款から、日本画家・漆芸家の柴田是真(1807〜1891)であることが確認できます。是真は、橋町二丁目(現在の東日本橋三丁目)の宮彫師・柴田市五郎の子として生まれ、幕末から明治期にかけて時絵・漆絵・日本画と多方面で活躍した人物です。当図額は、住吉神社第九代、平岡好国宮司が親交のあった是真から贈られたものといわれています。作品を眺めると、蘆が多く自生していた往時の佃島を思わせる景色や住吉神社の神紋「鷺」のモチーフなど、当神社との関わりが読み取れる貴重な作品です。中央区主任文化財調査指導員 増山一成